

22 不定詞②まとめ

1 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

**疑問詞＋不定詞**

**hakken.の法則** 

★学習内容 疑問詞＋不定詞(to～)・・・

「何を[が]～するか」「何を[が]～したらよいか」というときには〈what＋to＋動詞の原形〉、  
「～のしかた」「どのように～したらよいか」というときには〈how＋to＋動詞の原形〉  
で表す。

- ※ 〈where＋to＋動詞の原形〉 「どこで「に/へ」～したらよいか」
- 〈when＋to＋動詞の原形〉 「いつ～したらよいか」
- 〈what＋名詞＋to＋動詞の原形〉 「どんな…を～したらよいか」
- 〈which＋名詞＋to＋動詞の原形〉 「どの「どちらの」…を～したらよいか」
- 〈whose＋名詞＋to＋動詞の原形〉 「だれの…を～したらよいか」

基本文 I don't know **when to go there next.**

私は次いつそこに行けばいいか知りません。

Ken learns **how to use a computer.**

ケンにはコンピュータの使い方を学びます。

★学習内容 〈動詞＋(人)＋疑問詞＋不定詞(to～)・・・

〈主語(S)＋動詞(V)＋目的語(O)＋目的語(O)〉の文(第4文型)では、うしろの目的語が  
疑問詞＋不定詞(to～)になる。

基本文 We told him **what to see in Kyoto.**

S V O O

私たちは京都で何を見るべきか彼に話しました。

I asked my teacher **where to sit.**

S V O O

私は私の先生にどこに座ればよいかたずねました。

2 次の英語を日本語に直しなさい。

ABCDE

① Tell me how to play the guitar.

**ギターの弾き方を私に教えてください。**

② I didn't know what to say to him.

**私は彼に何を言うべきか知らなかった。**

③ I want to know which book to read.

**私はどの本を読んだらいいか知りたい。**

3 次の日本語に合うように\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

BCDE ① 私はどこへ行くべきか知りません。

I don't know **where to go**.

② 私はあなたに今何を勉強すればよいか教えましょう。

I will tell you **what to study** now.

4 次の日本語に合うように( )内の語を並べ替え正しい英文を作りなさい。

ABCDE ① 彼女はいつ叔父を訪れるべきか知りません。

(visit / know / doesn't / her uncle / to / she / when).

**She doesn't know when to visit her uncle.**

② ギターの弾き方を見せてくれませんか。

(how / can / the / show / to / guitar / me / you / play)?

**Can you show me how to play the guitar?**

5 次の日本語を英語に直しなさい。

CDE ① 私はどちらの自転車を使えばいいかわかりません。

**I don't know which bike to use.**

② 私は寿司の作り方を習いたい。

**I want to learn how to make sushi.**

6 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

**動詞+(人[目的語])+不定詞(to~)**

**hakken.の法則** 

★学習内容 ask[tell]+(人)+to~...

〈ask+(人)+to~〉「(人)に~するように頼む」

〈tell+(人)+to~〉「(人)に~するように言う、(人)に~しなさいと言う」

基本文 **She told Ken to read this book.**

彼女はケンにこの本を読むように言いました。

★学習内容 want+(人)+to~... 「(人)に~してほしいと思う、(人)が~することを望む」

※ 〈動詞+(人)+不定詞(to~)の形で、(人)が代名詞のときは目的格になる。

基本文 **I want my students to study English.**

私は私の生徒達に英語を勉強して欲しい。

7 次の英語を日本語に直しなさい。

ABCDE ① He wanted me to open the window.

**彼は私に窓を開けてほしかった。**

② I told him to bring his umbrella.

**私は彼に傘を持って来るように言いました。**

③ She asked me to help her with her homework.

**彼女は私に彼女の宿題を手伝うように頼みました。**

8 次の日本語に合うように\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

BCDE ① 私はあなたと一緒に買い物に行ってほしい。

I **want** **you** **to** go shopping with me.

② 兄は私に後で彼の部屋に来るように言った。

My brother **told** **me** **to** come to his room later.

9 次の日本語に合うように( )内の語を並べ替え正しい英文を作りなさい。

ABCDE ① 私は彼に私たちの約束を守ってほしい。  
(promise / I / keep / him / our / want / to).

**I want him to keep our promise.**

② ケンは私に自転車を貸してくれるように頼みました。  
(my / me / bike / lend / Ken / him / to / asked).

**Ken asked me to lend him my bike.**

10 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

**ask[tell]+(人)+(to~)の書き換え**

**hakken.の法則** 

★学習内容 ask[tell]+(人)+to~の書き換え

例題① I said to Ken, "Please teach me math."

私はケンに「数学を教えてください。」と言いました。

→I asked Ken to teach me math.

私はケンに数学を教えてくださいよう頼みました。

② You said to me, "Don't sing a song."

あなたは私に「その歌を歌わないで。」と言いました。

→You told me not to sing a song.

あなたは私に歌を歌わないように言いました。

11 次の各組の英文がほぼ同じ内容になるように\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

ABCDE ① He said to me, "Open the window."

He **told** **me** **to** open the window.

② Ken said to us, "Please don't be noisy here."

Ken asked us **not** **to** be noisy here.

12 次の日本語を英語に直しなさい。

CDE 私は彼に英語を勉強するように言いました。

**I told him to study English.**

13 次の hakken.の法則を読んで内容を覚えなさい。

ABCDE

**too...to~**

**hakken.の法則** 

★学習内容 too...to~...

〈too...to~〉 = 「~するには...すぎる、(あまりに)...すぎて~できなる」という意味になる。

基本文 She is too busy to go to the movies.

彼女は忙しすぎて映画に行くことができません。

This bag is too heavy for me to carry.

このカバンは私にとっては重すぎて運ぶことができません。

★学習内容 〈too...to~〉の文の書き換え... 〈too...to~〉の文は〈so...that~〉の

that 以下に can't[couldn't]を用いた文に書き換えることができる。

例題 She is too busy to go to the movies.

→She is so busy that she can't go to the movies.

彼女はとても忙しくて、映画に行くことができません。

14 次の英語を日本語に直しなさい。

ABCDE

① I'm too busy to help you.

**私は忙しすぎてあなたを手伝うことができません。**

② This coffee is too hot for me to drink.

**このコーヒーは熱すぎて私には飲むことができません。**

③ This question was so difficult that I couldn't answer it.

**この質問はとても難しかったので、私には答えられませんでした。**

15 次の各組の英文がほぼ同じ内容になるように\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

ABCDE

I was too busy to eat breakfast.

I was **so** busy **that** I **couldn't** eat breakfast.

16 次の日本語に合うように\_\_\_\_\_に適する語を書きなさい。

BCDE ① 私は空腹すぎて走ることができません。

I am **too** hungry **to** run.

② 暑すぎて、私はそこにいることができませんでした。

It was **too** hot **for** me **to** stay there.

17 次の日本語に合うように( )内の語を並べ替え正しい英文を作りなさい。

ABCDE ① 英語は難しすぎて理解できない。

(too / English / understand / to / is / difficult).

**English is too difficult to understand.**

② あの本は難しすぎてケンには読むことができません。

(is / to / that / Ken / difficult / too / read / for / book).

**That book is too difficult for Ken to read.**

18 次の日本語を英語に直しなさい。

CDE ① 私は寒すぎて笑顔になれません。

**I'm too cold to smile.[It is too cold for me to smile.]**

② あのTシャツは私には小さすぎて着ることができません。

**That T-shirt is too small for me to wear.**